

日本PVプランナー協会 見学会

2019-2-9

ソーラシェアリング設備設置のきっかけ

- 定年退職後の生活設計 (50歳) (2011)
- 太陽光発電設備の普及 (FIT、タイミング、スマイルあわせ)
(近隣・役所・法務局等との接点・まず届け出) (52歳)
(仕事との接点) 先ずは**野立て**で申請した
- 親の田畑をどうするか (ミカン山・田畑) (52歳)
1号基設置
- 投資対効果、費用対効果、早期退職
2号基設置

あわそらファーム関連記事 他



新たな収入源 農業を次代へ



神戸新聞夕刊 2015-03-28



朝日新聞（兵庫） 2016-06-08淡路版



神戸新聞 2015-04-07淡路版

営農型太陽光発電の導入により受け継いできた農地を守る



発電設備の外観(1号基)



タマネギを栽培(2号基)



農作業の様子
(1号基)



ソラ玉ちゃん(営農型太陽光発電の下部農地で栽培)

<概要>

- 事業実施主体：淡路島ソーラーファーム（兵庫県洲本市）
- 発電設備：営農型太陽光発電（1号基）（2号基）
発電出力 23.76kW 49.50kW
予想発電電力量 3万5千kWh/年 7万9千kWh/年
- 発電設備下の農地：平成30年5a（各種野菜を栽培）10a（タマネギを栽培）
- 遮光率： 32.0% 33.5%
- 建設費： 約9百万円 約2千2百万円
- 運転開始時期： 平成27年2月 平成29年12月

<特徴>

- 事業実施主体は元会社員で、受け継いできた農地を守るため、営農型太陽光発電を導入。売電収入を得ながら、下部の農地では淡路島特産のタマネギ等を栽培。収穫したタマネギは、産直市場等で販売。
- ソーラーパネルは、棒を動かすことで、ブラインドのように角度が変わるようになっている。パネルは、高さ3.5mの位置に設置されていて、支柱と支柱の間は5mの間隔があり、トラクター走行にも支障はない。細長いパネルを使用し、パネルとパネルの間は80cmの間隔があり、太陽光が農地に届き、農作物が育つように設計されている。
- 農作業時は、パネルで日陰が出来て作業しやすい。リスクとして雨垂れが落ちて農作物が浮き上がってしまうため、パネルとパネルの間に畝間の谷を作り雨垂れの被害解消を図る。
- 地元小学校の環境学習（太陽光発電の勉強）とタマネギの収穫体験の受入れ、営農型太陽光発電の普及のための見学の受入れを行っている。いろいろな野菜を栽培し、収穫量等のデータを取り、営農型太陽光発電に取り組む地域の若い担い手に情報発信していきたい。

ソーラシェアリング設置経緯

- ・ 2014-08 太陽光設備完成（野立て・ミカン山の申請・樹木伐採）
仕事との繋がり
（研究開発・エンジニアリング・総務）
- ・ 2015-02 1号基完成
近隣住民との接点、親の付き合い
静岡在住—ソーラシェアリング発祥地、位置的優位
- ・ 2016-12 早期退職 農業従事 2号基設置計画
- ・ 2017-12 2号基完成
- ・ 認定農家を目指す

1号基の設置

- ・ 見学設備

CHO技術研究所 ソーラ-シェアリング上総鶴舞 ソーラ-シェアリング協会
スマートライフ

- ・ 訪問機関

農業委員会、農政課、淡路県民局、農業改良普及センター
淡路日の出農協、兵庫県玉葱協会、

- ・ 問い合わせ先等（兵庫県関係）

新温泉町—農業委員会 計画のみ①

加西市—農業委員会 加東市でソーラー設置（個人、藤原氏）②

県庁（農業振興課）にて確認（公的機関、団体）

姫路市—追尾システム 市とパネル製造会社で設置

相生市—農協

個人で3番目、兵庫県で5番目の許可認定

1号基の設置

- ・データ収集先（生産作物関係 玉ねぎの特性調査の為）
北海道中央農業試験場、北海道北見農業試験場、JA伊豆の国、
近畿大学、日本光合成学会
サカタのタネ、タキイ種苗、カネコ種苗、ハウス食品

申請書、提出書類関係関係

(農地所有者自らが転用)

(農地所有者以外者が所有権の移転を受けたり賃借権、使用賃借権を設定して転用)

申請の添付資料一覧 (別添参照)

- ・農地法第3条関係 (別添参照)

農地等の権利移動の許可申請

- ・農地法第5条関係 (別添参照)

農地等の転用の為の権利移動許可申請

○事業計画書 (町内会、水利組合等の同意書、**当該土地の選定理由**)

○営農型発電設備の下部の農地における営農計画書及び当該農地における
営農への影響の見込み書

(営農計画・**作物の選定**、**知見者の意見書**)

- ・一時転用許可申請に係る意見書の交付願 (別添参照) (洲本市長あて)

事業に係る同意書 (当該農地、**隣接農地**、農会長、その他)

営農計画と収穫量（毎年2月に報告必要）

- ・ 1号基

2014---玉ねぎ、生育状況の報告（肥大化時期以降で判断）

2015---玉ねぎ、小玉傾向（反収は地域の3.7/5ト73.4%）

定植時期の遅れ等が原因として報告 品質は秀

2016---玉ねぎ、玉締まりの良い高品質（5.1/5ト102%）

べと病大発生状況下での収穫量大、品質派秀

2017---米、胴の梁に少し薄い部分有りも虫害無し、

（500 k g /510 k g 98%） 品質2等以上

営農計画と収穫量（毎年2月に報告必要）

- ・ 2018年

夏物野菜等で報告予定

人参、トマト、ナス、きゅうり、ブロッコリー、マクワウリ
大根、レタス、ほうれん草、ジャガイモ、サツマイモ

-----あらゆる野菜を植え付け

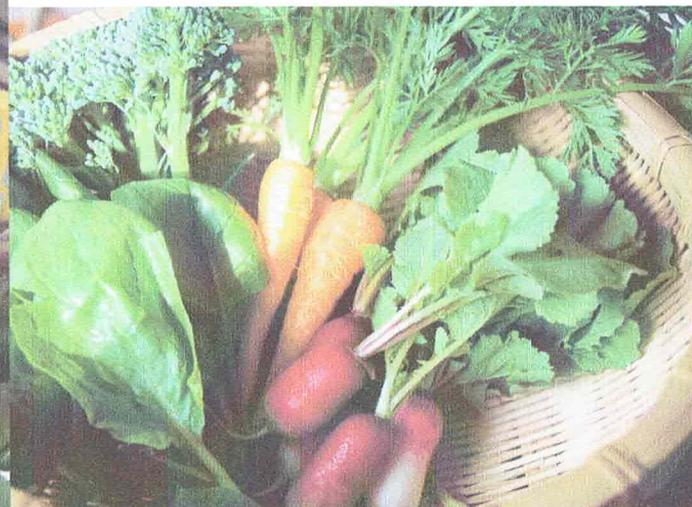
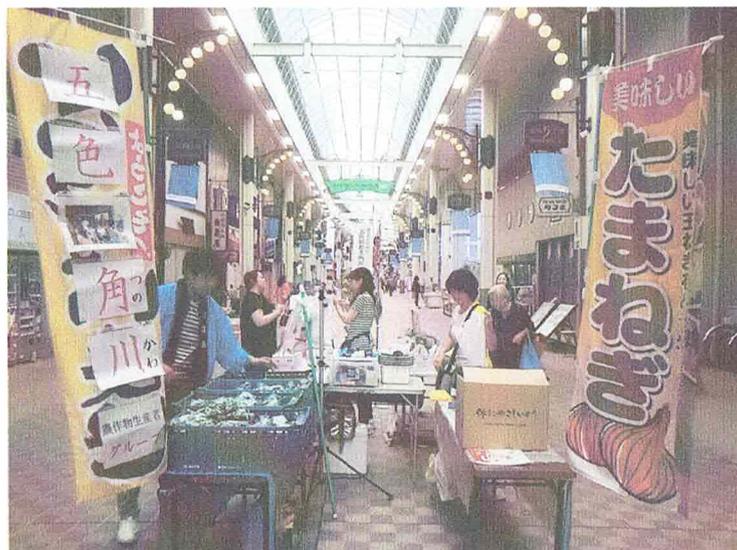
現在集計中、

収穫作物（野菜）の販路

- ・ アンテナショップ等
神戸元町マルシェ （兵庫県産限定）

神戸須磨ナナファーム （阪神高速グループ）
- ・ 地元の市
五色さわやか市（朝市）
- ・ 地元玉ねぎ業者 店頭無人販売 ネットショップ
- ・ **販路開拓** 地元アンテナショップ レストラン 等

野菜の販売風景



ソーラーシェアリングは農業生産の力で
食とエネルギーの地産地消

WithAwaji 特別取材
実際に訪ねて
ソーラーシェアリングで農業を営んでいる
島根県西出雲郡の島根県人をご紹介します。



ソーラーシェアリングで農業の未来を築く島根県

島根県は、太陽光発電と農業を両立させる「ソーラーシェアリング」の先進地として、全国的に注目されています。本記事では、島根県で実際にソーラーシェアリングを営んでいる農業者の取り組みや、そのメリットについて詳しく紹介します。

ソーラーシェアリングとは

ソーラーシェアリングとは、太陽光パネルを農業施設（ハウスやビニールハウス）の屋根に設置し、農業と太陽光発電を同時に営む仕組みです。これにより、農業者は収入の安定化を図り、持続可能な農業を実現することができます。

島根県での取り組み

島根県では、農業と太陽光発電の両立を推進するために、様々な支援策を実施しています。例えば、農業者に対してソーラーシェアリングの導入費用の一部を補助したり、技術的なサポートを提供したりしています。

メリット

- 収入の安定化：農業と太陽光発電の両方から収入を得ることができ、天候や市場価格の変動に左右されず、安定した収入を得ることができます。
- 土地の有効活用：農業施設の屋根を有効活用することで、限られた土地を最大限に活用することができます。
- 環境への配慮：再生可能な太陽エネルギーを利用することで、環境に優しい農業を実現することができます。

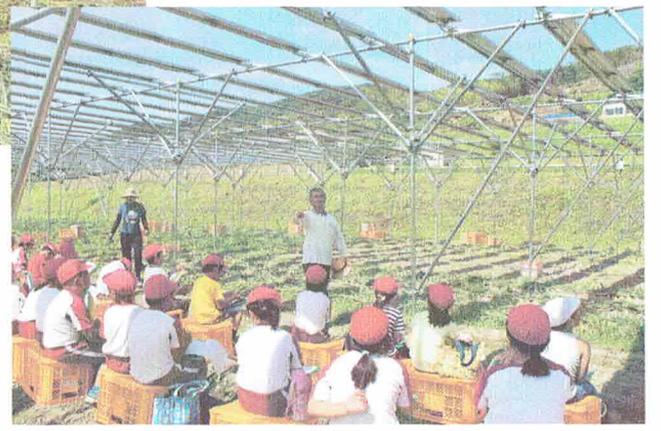
島根県人 深路アクリノバージョン

島根県人 深路アクリノバージョンは、島根県でソーラーシェアリングを営んでいる農業者です。彼は、農業と太陽光発電の両立を推進するために、様々な取り組みを行っています。

お問い合わせ先：0120-299-733



ソーラーシェアリング下での
環境学習



地元広告 WithAwaji 特別取材

淡路島のソーラ-シェアリング

・ 5件認可

2件 結果報告なし 指導中

1件 撤去指示に対し異議申し立て申請

2件 淡路島ソーラ-ファ-ム

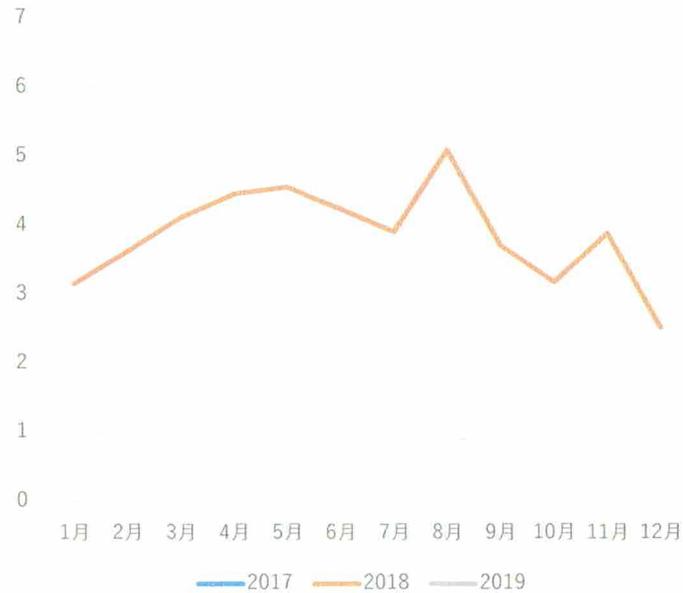
1件 農業委員会申請通過 県に提出された

設備別発電量

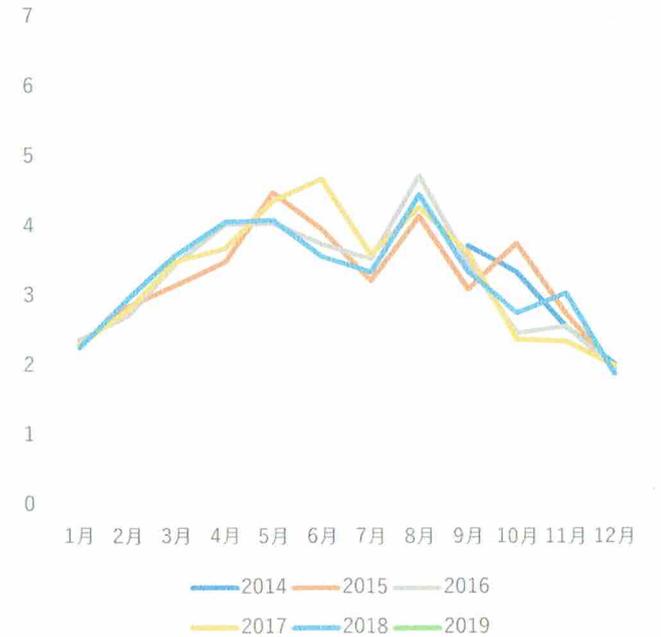
1日平均発電量/パネル1kw
(1号基)



1日平均発電量/パネル1kw
(2号基)



1日平均発電量/パネル1kw
(野立て)

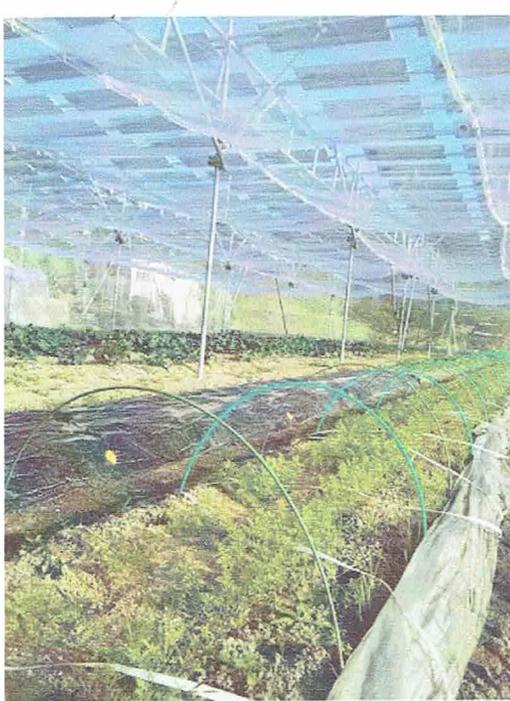




マクワウリ 2018.06.16.撮影



マクワウリ的一种コロタン
2018.10.18.撮影



人参 2018.04.19.撮影



ピーマン・パプリカ 2018.08.07.撮影



カラー人参
2018.04.11 撮影

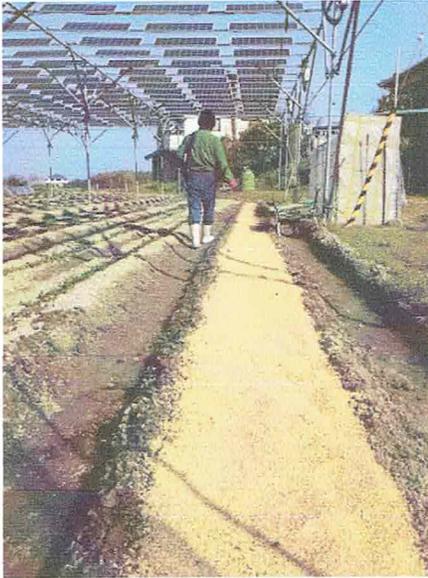


パプリカ
2018.08.28.撮影



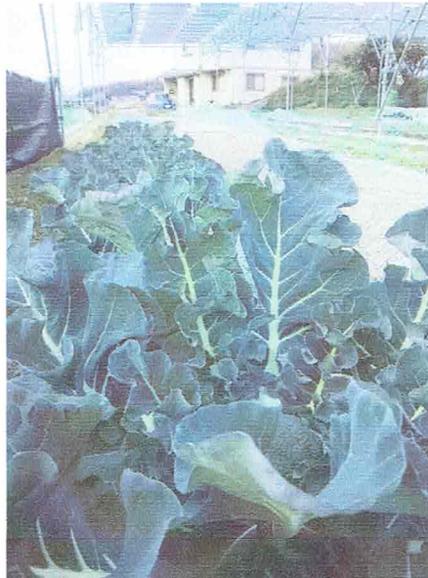
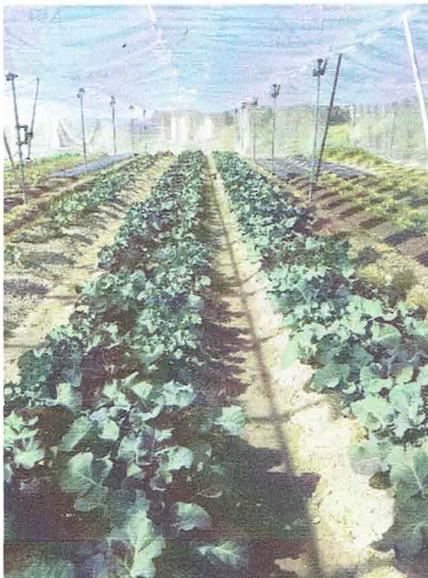
オクラ 2018.08.07.撮影

添付資料 2



セット玉ねぎシャルム
左 2018.03.15.シャルム播種・撮影

右 2018.05.24.シャルム球根・撮影

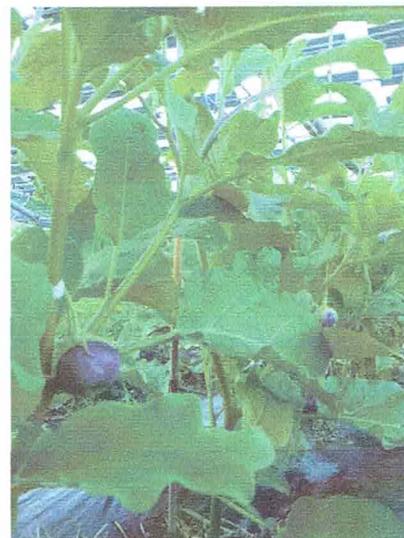


ブロッコリー
左 2018.04.19.撮影

右 2019.01.06.撮影

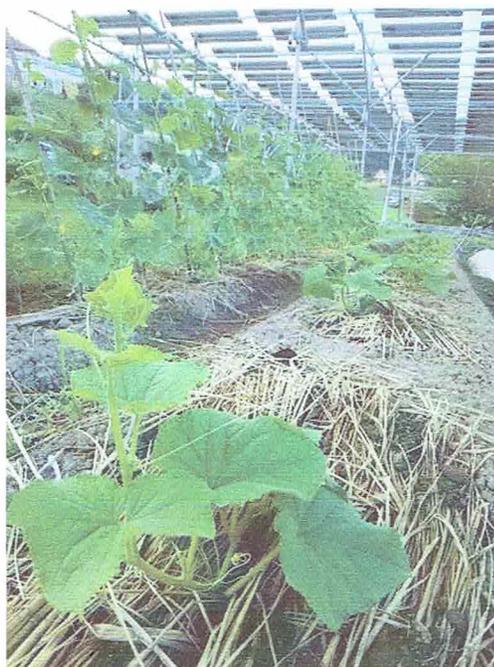


ナス 2018.08.28.撮影



ナスの一種 マクアプロ 2018.08.28.撮影

添付資料 3



上 きゅうり 2018.08.28.撮影



上↑ レタス 2018.03.27.撮影



トマト 左 2018.06.16.撮影



下 2018.06.28.撮影



ほうれん草 2019.01.29.撮影



赤キャベツ 2019.01.06.撮影